

船舶事故等調査報告書

平成22年8月26日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010広第34号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成22年3月18日 23時12分ごろ	
発生場所	山口県徳山下松港 周南市徳山下松港地ノ筏 灯台から真方位328° 650m付近 (概位 北緯34°02.9'、東経131°45.8')	
事故等調査の経過	平成22年4月7日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 ^{ウインスター}WINSTAR（パナマ共和国）、1,514トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 8839835（IMO番号）、Blue Ocean Enterprise Co.</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、船長免許（総トン数1,600トン以下の船舶の船長、パナマ共和国政府発給）</p>	
死傷者等	なし	
損傷	船首船底部に擦過傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか7人（大韓民国籍2人、インドネシア共和国籍6人）が乗り組み、鋼材約1,000トンを積載し、船首喫水約3.5m、船尾喫水約4.3mで、徳山下松港を低速力で出航中、平成22年3月18日23時12分ごろ水路外の浅瀬に乗り揚げた。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 北、風速 約2.5m/s、視界 良好 海象：潮汐 下げ潮の初期、海上 平穏	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、徳山下松港を出航中、入航船を認めて左転した際、船位を確認しなかったため、掘り下げ水路（以下「本件水路」という。）を外れて航行した可能性があると考えられる。 船長は、操舵手から陸岸が近いとの報告を受けて右舵一杯をとったが、本件水路の外の浅瀬に乗り揚げたものと考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が、徳山下松港を出航中、入航船を認めて左転した際、船位を確認しなかったため、本件水路の外の浅瀬に向けて航行し、同浅瀬に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	